

2023年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月14日

上場会社名 株式会社十六フィナンシャルグループ
 コード番号 7380 URL <https://www.16fg.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員グループ管理統括部長 (氏名) 楠井 宏和
 兼グループ企画統括部長

上場取引所 東 名

TEL 058-207-0016

四半期報告書提出予定日 2022年11月25日 配当支払開始予定日 2022年12月1日
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(記載金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております。)

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|-------------|--------|---|--------|---|-----------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期中間期 | 58,462 | — | 15,598 | — | 10,324 | — |
| 2022年3月期中間期 | — | — | — | — | — | — |

(注) 包括利益 2023年3月期中間期 △17,220百万円 (—%) 2022年3月期中間期 一百万円 (—%)

| | 1株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり中間純利益 |
|-------------|------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期中間期 | 279.22 | 278.85 |
| 2022年3月期中間期 | — | — |

(注) 当社は2021年10月1日設立のため、前年中間期の計数及び対前年中間期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-----------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年3月期中間期 | 7,192,939 | 382,898 | 5.2 |
| 2022年3月期 | 8,375,332 | 402,604 | 4.7 |

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 379,083百万円 2022年3月期 398,719百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | — | — | — | 70.00 | 70.00 |
| 2023年3月期 | — | 60.00 | — | — | — |
| 2023年3月期(予想) | — | — | — | 70.00 | 130.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注1) 当社は2021年10月1日設立のため、2022年3月期第2四半期末までの計数は記載していません。

(注2) 配当金の内訳 2022年3月期期末 普通配当50円 記念配当20円 2023年3月期第2四半期末 普通配当50円 記念配当10円

(注3) 2022年3月期は、単独株式移転により当社の完全子会社となった株式会社十六銀行が1株当たり50円の間配当を実施しています。当社の期末配当と合計した場合、年間配当金は1株当たり120円に相当します。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 25,500 | △4.8 | 17,500 | 1.7 | 473.98 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.8「2. (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項」の「(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年3月期中間期 | 37,924,134 株 | 2022年3月期 | 37,924,134 株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期中間期 | 882,599 株 | 2022年3月期 | 1,002,848 株 |
| ③ 期中平均株式数(中間期) | 2023年3月期中間期 | 36,973,300 株 | 2022年3月期中間期 | — 株 |

(注)当社は2021年10月1日設立のため、前年中間期の計数は記載しておりません。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|---|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 中間連結株主資本等変動計算書 | 7 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (重要な後発事象) | 8 |
| 3. 2023年3月期 第2四半期決算説明資料 | 9 |

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当中間連結会計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の第7波に加え、供給制約や急速に進む円安などに影響されながらも、社会・経済活動の正常化への期待感が高まり、企業の生産や設備投資に持ち直しの動きがみられたほか、個人消費は緩やかな回復に向けて動き出しました。前半は中国・上海などのロックダウンに伴う部品などの供給制約が自動車産業をはじめ幅広い業種の企業活動に影響を及ぼし、一旦は生産が足踏み状態となりましたが、後半には供給制約も解消に向かい、生産は持ち直しに向かいました。一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に伴う資源・原材料価格の高騰により世界的なインフレが加速し、欧米などの中央銀行が大幅な利上げに動くなか、日米金利差や貿易赤字の拡大などに起因する歴史的な円安が物価上昇に拍車をかけ、日本政府・日本銀行は9月に約24年ぶりとなる円買い・ドル売りの為替介入を強いられました。急速に進んだ円安は、仕入コストの上昇を通じて企業収益にマイナスの影響を与えたほか、販売価格などに転嫁する動きが広がり、個人消費などへの下押し圧力が強まりましたが、3年ぶりに行動制限がない春夏を迎えたことなどから人流が戻りつつあり、個人消費は緩やかな回復基調をたどりました。

当社グループの主要な営業基盤である岐阜・愛知両県におきましては、設備投資が横ばい圏内で推移したほか、生産や輸出は足踏み状態が続く、自動車関連を中心に回復の動きに一服感がみられました。部品の供給制約は和らいだものの、自動車に使用する半導体不足の影響などから大手自動車メーカーが生産計画の下方修正を強いられ、当地域に集積する自動車関連産業にも影響が及びました。一方、新型コロナウイルス感染拡大の一服などにより、雇用・所得や個人消費には改善の動きがみられました。

こうした状況のなか、当中間連結会計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は584億62百万円、経常費用は428億64百万円となりました。

この結果、経常利益は155億98百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は103億24百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比1兆1,823億93百万円減少の7兆1,929億39百万円となり、負債は前連結会計年度末比1兆1,626億86百万円減少の6兆8,100億41百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比197億6百万円減少の3,828億98百万円となりました。

主要な勘定残高につきましては、預金等(譲渡性預金含む)は前連結会計年度末比50億13百万円増加の6兆2,443億4百万円、貸出金は前連結会計年度末比512億65百万円増加の4兆5,730億89百万円、有価証券は前連結会計年度末比581億72百万円減少の1兆4,010億50百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2022年5月12日公表の数値から変更ありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2022年9月30日) |
|----------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 2,135,695 | 967,562 |
| コールローン及び買入手形 | — | 10,000 |
| 商品有価証券 | 115 | 481 |
| 金銭の信託 | 11,611 | 12,616 |
| 有価証券 | 1,459,222 | 1,401,050 |
| 貸出金 | 4,521,824 | 4,573,089 |
| 外国為替 | 8,861 | 6,828 |
| リース債権及びリース投資資産 | 54,544 | 53,626 |
| その他資産 | 114,828 | 97,020 |
| 有形固定資産 | 58,312 | 57,767 |
| 無形固定資産 | 7,403 | 7,215 |
| 退職給付に係る資産 | 14,220 | 14,759 |
| 繰延税金資産 | 148 | 193 |
| 支払承諾見返 | 14,352 | 15,883 |
| 貸倒引当金 | △25,809 | △25,155 |
| 資産の部合計 | 8,375,332 | 7,192,939 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 6,225,291 | 6,230,304 |
| 譲渡性預金 | 14,000 | 14,000 |
| 売現先勘定 | 133,747 | 92,167 |
| 債券貸借取引受入担保金 | 87,537 | 39,543 |
| 借入金 | 1,405,797 | 329,103 |
| 外国為替 | 1,594 | 2,120 |
| その他負債 | 59,906 | 67,294 |
| 賞与引当金 | 1,369 | 1,302 |
| 退職給付に係る負債 | 6,172 | 6,148 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 502 | 421 |
| 偶発損失引当金 | 708 | 736 |
| 特別法上の引当金 | 8 | 9 |
| 繰延税金負債 | 15,331 | 4,603 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 6,407 | 6,401 |
| 支払承諾 | 14,352 | 15,883 |
| 負債の部合計 | 7,972,727 | 6,810,041 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2022年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 36,000 | 36,000 |
| 資本剰余金 | 61,807 | 61,818 |
| 利益剰余金 | 238,135 | 245,889 |
| 自己株式 | △2,221 | △1,954 |
| 株主資本合計 | 333,721 | 341,752 |
| その他有価証券評価差額金 | 49,188 | 21,732 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 484 |
| 土地再評価差額金 | 12,468 | 12,453 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 3,341 | 2,659 |
| その他の包括利益累計額合計 | 64,998 | 37,330 |
| 新株予約権 | 179 | — |
| 非支配株主持分 | 3,705 | 3,815 |
| 純資産の部合計 | 402,604 | 382,898 |
| 負債及び純資産の部合計 | 8,375,332 | 7,192,939 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|-----------------|--|
| 経常収益 | 58,462 |
| 資金運用収益 | 27,421 |
| (うち貸出金利息) | 19,000 |
| (うち有価証券利息配当金) | 7,305 |
| 役務取引等収益 | 11,993 |
| その他業務収益 | 17,010 |
| その他経常収益 | 2,037 |
| 経常費用 | 42,864 |
| 資金調達費用 | 810 |
| (うち預金利息) | 88 |
| 役務取引等費用 | 2,789 |
| その他業務費用 | 17,277 |
| 営業経費 | 21,137 |
| その他経常費用 | 849 |
| 経常利益 | 15,598 |
| 特別損失 | 90 |
| 固定資産処分損 | 67 |
| 減損損失 | 21 |
| 金融商品取引責任準備金繰入額 | 1 |
| 税金等調整前中間純利益 | 15,507 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,124 |
| 法人税等調整額 | 950 |
| 法人税等合計 | 5,075 |
| 中間純利益 | 10,432 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | 108 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 10,324 |

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|----------------|--|
| 中間純利益 | 10,432 |
| その他の包括利益 | △27,652 |
| その他有価証券評価差額金 | △27,456 |
| 繰延ヘッジ損益 | 484 |
| 退職給付に係る調整額 | △681 |
| 中間包括利益 | △17,220 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | △17,328 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | 108 |

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------------|--------|-----------|-----------|--------|------------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 利益 剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 |
| 当期首残高 | 36,000 | 61,807 | 238,135 | △2,221 | 333,721 |
| 当中間期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △2,584 | | △2,584 |
| 親会社株主に帰属する 中間純利益 | | | 10,324 | | 10,324 |
| 自己株式の取得 | | | | △1 | △1 |
| 自己株式の処分 | | 10 | | 267 | 278 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | 14 | | 14 |
| 株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額) | | | | | |
| 当中間期変動額合計 | — | 10 | 7,754 | 266 | 8,031 |
| 当中間期末残高 | 36,000 | 61,818 | 245,889 | △1,954 | 341,752 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 新株 予約権 | 非支配株主 持分 | 純資産 合計 |
|---------------------------|----------------------|-------------|------------------|----------------------|-----------------------|-----------|-------------|-----------|
| | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 土地 再評価 差額金 | 退職給付 に係る 調整累計額 | その他の 包括利益 累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 49,188 | — | 12,468 | 3,341 | 64,998 | 179 | 3,705 | 402,604 |
| 当中間期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | △2,584 |
| 親会社株主に帰属する 中間純利益 | | | | | | | | 10,324 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △1 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | | 278 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | | | | | 14 |
| 株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額) | △27,456 | 484 | △14 | △681 | △27,667 | △179 | 109 | △27,737 |
| 当中間期変動額合計 | △27,456 | 484 | △14 | △681 | △27,667 | △179 | 109 | △19,706 |
| 当中間期末残高 | 21,732 | 484 | 12,453 | 2,659 | 37,330 | — | 3,815 | 382,898 |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる中間連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済への影響は、現状の感染状況を踏まえて、影響が当連結会計年度内は継続するものと想定し、債務者によってその程度は異なるものの、当該想定範囲で連結子会社の貸出金等の信用リスクに影響があるとの仮定に基づいて、債務者区分の決定、債権の元本の回収及び利息の受取りに係るキャッシュ・フローの見積りを行っております。なお、当該仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書における(重要な会計上の見積り)に記載した内容から重要な変更はありません。

また、新型コロナウイルス感染症の状況を含む外部環境や債務者の内部環境等の変化により、当初の見積りに用いた仮定が変化した場合は、債務者区分、キャッシュ・フローの見積りの変動や実際の貸倒損失の発生が当初の予想と異なることにより引当額が増減し、連結財務諸表に重要な影響を与える可能性があります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2022年11月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議いたしました。

1. 理由

株主還元の実現および地域社会への貢献による当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値の向上のため

- | | |
|---------------|---|
| 2. 取得する株式の種類 | 普通株式 |
| 3. 取得する株式の総数 | 460,000株(上限)(自己株式を除く発行済株式総数に対する割合1.24%) |
| 4. 株式の取得価額の総額 | 1,200,000,000円(上限) |
| 5. 取得期間 | 2022年11月15日～2022年11月30日 |
| 6. 取得方法 | 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)を含む市場買付 |

3. 2023年3月期 第2四半期決算説明資料

| | | |
|-----|---|----|
| I | 2023年3月期 第2四半期決算ハイライト | 10 |
| II | 2023年3月期 第2四半期決算の概況 | |
| | 1. 損益状況【十六FG連結】 【十六銀行単体】 | 14 |
| | 2. 業務純益【十六銀行単体】 | 16 |
| | 3. 利鞘【十六銀行単体】 | |
| | 4. ROE【十六FG連結】 【十六銀行単体】 | |
| | 5. 有価証券の評価損益【十六FG連結】 【十六銀行単体】 | 17 |
| | 6. 自己資本比率(国内基準) 【十六FG連結】 【十六銀行連結】 【十六銀行単体】 | 18 |
| III | 貸出金等の状況 | |
| | 1. 銀行法、金融再生法に基づく不良債権の状況 【十六FG連結】 【十六銀行単体】 | 19 |
| | 2. 業種別貸出状況等 | 20 |
| | ①業種別貸出金【十六銀行単体】 | |
| | ②消費者ローン残高【十六銀行単体】 | |
| | ③中小企業等貸出比率【十六銀行単体】 | |
| | 3. 預金等、貸出金の残高【十六銀行単体】 | |
| IV | 2023年3月期の業績予想【十六FG連結】 【十六銀行単体】 | 21 |
| | (ご参考) | |
| | 1. 個人預り資産残高【十六銀行単体】 | 21 |
| | 2. 役員取引等利益【十六銀行単体】 | |
| | 3. 十六銀行の中間財務諸表 | 22 |

※ 当社は2021年10月1日設立のため、十六FG連結の2020年9月期、2021年9月期及び2021年3月末の計数は、参考として十六銀行を親会社とする十六銀行連結決算の計数を記載しております。

I 2023年3月期 第2四半期決算ハイライト ～十六FG連結決算～

【連結】経常利益および最終利益は5期連続増益となりました。

- 連結コア業務純益[6]は、役務取引等利益、その他業務利益(国債等債券損益を除く)の増加によるコア業務粗利益[1]の増加および経費[5]の減少により、前年同期比 35 億 76 百万円増加の 182 億 53 百万円となりました。
- 経常利益[14]は、与信関係費用および国債等債券損益の減少などにより、前年同期比 5 億 11 百万円増加の 155 億 98 百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益[20]は、前年同期比 7 百万円増加の 103 億 24 百万円となりました。経常利益[14]、親会社株主に帰属する中間純利益[20]はともに5期連続の増益となりました。
- 持株会社化による効率的なグループ経営により、連結修正OHRは経営計画で目標としている65%を大きく下回る54.76%となりました。

※ 持株会社化前の十六銀行の連結決算を含む。

| 損益状況【十六FG連結】 | | | | | (百万円) | ご参考 |
|--------------|-------------------------|------------|------------|-------------|-------|--------------------|
| No. | 計算式 | 2021年9月中間期 | 2022年9月中間期 | 2021年9月中間期比 | | 2022年9月中間期 業績予想 |
| | | | | | | |
| 1 | 連結コア業務粗利益 [2+3+4] | 37,831 | 40,350 | 2,519 | | |
| 2 | 資金利益 | 26,692 | 26,611 | △ 81 | | |
| 3 | 役務取引等利益 | 8,468 | 9,203 | 735 | | |
| 4 | その他業務利益 (除く国債等債券損益) | 2,670 | 4,536 | 1,866 | | |
| 5 | 経費 | 23,154 | 22,097 | △ 1,057 | | |
| 6 | 連結コア業務純益 [1-5] | 14,677 | 18,253 | 3,576 | | |
| 7 | 国債等債券損益 | 383 | △ 4,803 | △ 5,186 | | |
| 8 | 連結実質業務純益 [6+7] | 15,060 | 13,449 | △ 1,611 | | |
| 9 | 与信関係費用 | 2,164 | 587 | △ 1,577 | | |
| 10 | うち一般貸倒引当金繰入額 | 1,584 | △ 760 | △ 2,344 | | |
| 11 | うち不良債権処理額 | 581 | 1,350 | 769 | | |
| 12 | 株式等関係損益 | 1,108 | 1,483 | 375 | | |
| 13 | その他臨時損益 | 1,081 | 1,251 | 170 | | |
| 14 | 経常利益 [8-9+12+13] | 15,087 | 15,598 | 511 | | 14,000 |
| 15 | 特別損益 | △ 6 | △ 90 | △ 84 | | |
| 16 | 税金等調整前中間純利益 [14+15] | 15,081 | 15,507 | 426 | | |
| 17 | 法人税等合計 | 4,393 | 5,075 | 682 | | |
| 18 | 中間純利益 [16-17] | 10,687 | 10,432 | △ 255 | | |
| 19 | 非支配株主に帰属する中間純利益 | 370 | 108 | △ 262 | | |
| 20 | 親会社株主に帰属する中間純利益 [18-19] | 10,317 | 10,324 | 7 | | 9,600 |
| 21 | 連結修正OHR (%) | 61.20 | 54.76 | △ 6.44 | | |

※ 連結修正OHR = 経費 ÷ 連結コア業務粗利益 × 100

I 2023年3月期 第2四半期決算ハイライト ～十六銀行単体決算～

コア業務純益は中間期として過去最高となりました。

- コア業務純益[9]は、役務取引等利益、その他業務利益(国債等債券損益を除く)の増加によるコア業務粗利益[1]の増加および経費[5]の減少により前年同期比 35 億 58 百万円増加し、中間期として過去最高の 167 億 54 百万円となりました。
- 経常利益[18]は、与信関係費用および国債等債券損益の減少などにより前年同期比 3 億 70 百万円増加し、5 期連続増益の 142 億 21 百万円となりました。
- 中間純利益[22]は、法人税等調整額の増加により、前年同期比 4 億 15 百万円減少の 95 億 93 百万円となりました。

| 損益状況【十六銀行単体】 | | | | (百万円) | | ご参考 |
|--------------|---------------------|------------|------------|-------------|--------------------|-----|
| No. | 計算式 | 2021年9月中間期 | 2022年9月中間期 | | 2022年9月中間期 業績予想 | |
| | | | | 2021年9月中間期比 | | |
| 1 | コア業務粗利益 [2+3+4] | 32,914 | 35,461 | 2,547 | | |
| 2 | 資金利益 | 26,852 | 26,579 | △ 273 | | |
| 3 | 役務取引等利益 | 5,527 | 6,265 | 738 | | |
| 4 | その他業務利益 (除く国債等債券損益) | 534 | 2,616 | 2,082 | | |
| 5 | 経費 | 19,717 | 18,706 | △ 1,011 | | |
| 6 | 人件費 | 10,085 | 9,269 | △ 816 | | |
| 7 | 物件費 | 8,081 | 7,985 | △ 96 | | |
| 8 | 税金 | 1,549 | 1,451 | △ 98 | | |
| 9 | コア業務純益 [1-5] | 13,196 | 16,754 | 3,558 | | |
| 10 | コア業務純益 (除く投資信託解約損益) | 12,909 | 16,672 | 3,763 | | |
| 11 | 国債等債券損益 | 383 | △ 4,803 | △ 5,186 | | |
| 12 | 実質業務純益 [9+11] | 13,580 | 11,951 | △ 1,629 | | |
| 13 | 与信関係費用 | 1,947 | 503 | △ 1,444 | | |
| 14 | うち一般貸倒引当金繰入額 | 1,534 | △ 734 | △ 2,268 | | |
| 15 | うち不良債権処理額 | 413 | 1,238 | 825 | | |
| 16 | 株式等関係損益 | 1,091 | 1,493 | 402 | | |
| 17 | その他臨時損益 | 1,126 | 1,280 | 154 | | |
| 18 | 経常利益 [12-13+16+17] | 13,851 | 14,221 | 370 | 13,000 | |
| 19 | 特別損益 | △ 4 | △ 72 | △ 68 | | |
| 20 | 税引前中間純利益 [18+19] | 13,846 | 14,148 | 302 | | |
| 21 | 法人税等合計 | 3,838 | 4,554 | 716 | | |
| 22 | 中間純利益 [20-21] | 10,008 | 9,593 | △ 415 | 9,300 | |
| 23 | 修正OHR (%) | 59.90 | 52.75 | △ 7.15 | | |
| 24 | 顧客向けサービス業務利益 | 5,909 | 7,457 | 1,548 | | |

※ 修正OHR = 経費 ÷ コア業務粗利益 × 100

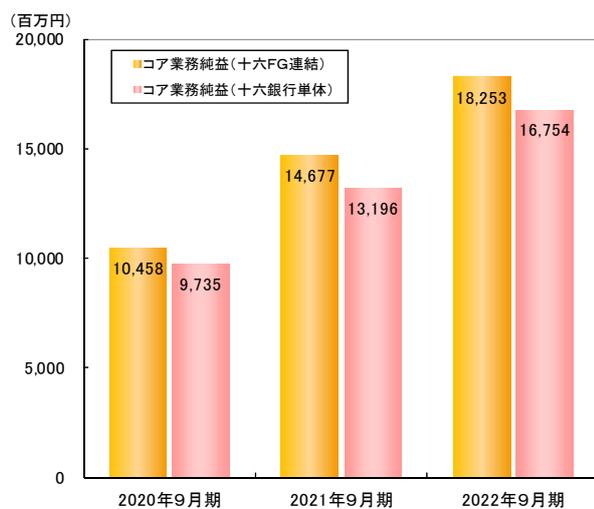
※ 顧客向けサービス業務利益 = (貸出金平均残高 × 預貸金粗利轄 × 期中日数 ÷ 365 日) + 役務取引等利益 - 営業経費

※ 2021年9月中間期は貸倒引当金の計上基準の変更により一般貸倒引当金繰入額が 11 億 26 百万円増加しています。

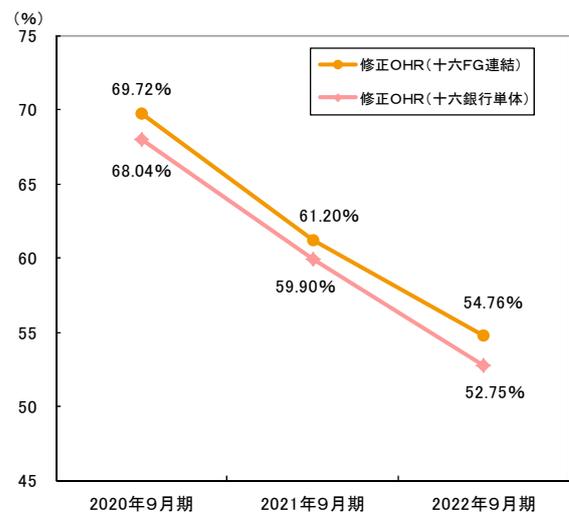
I 2023年3月期 第2四半期決算ハイライト ～収益性～

- 十六銀行単体のコア業務純益は、コア業務粗利益の増加および経費の減少により、中間期として過去最高の167億54百万円となりました。
- 修正OHRは、十六FG連結では54.76%、十六銀行単体では52.75%となり、ともに50%台前半となりました。

◆コア業務純益の推移

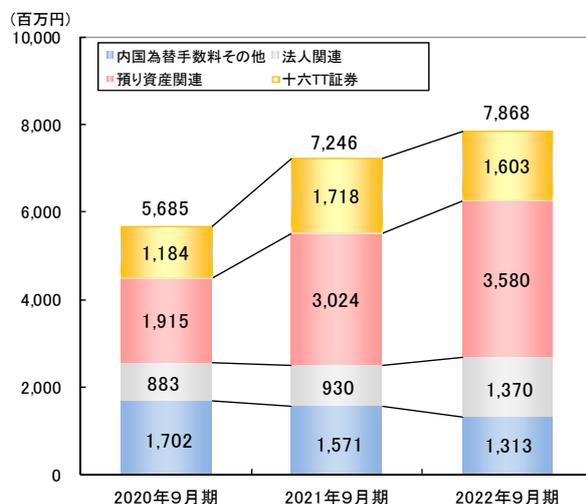


◆修正OHRの推移

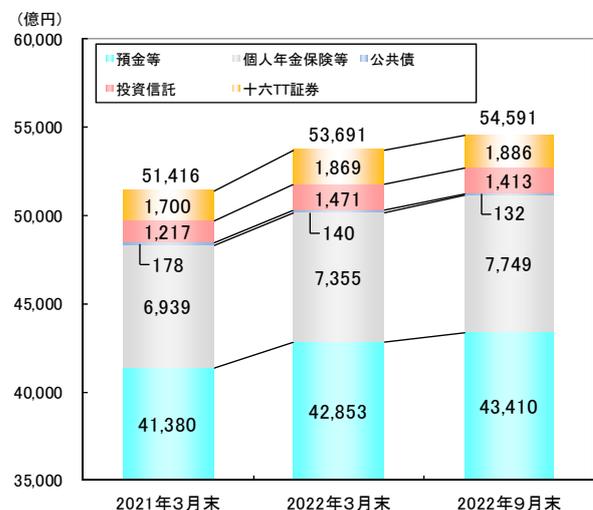


- 手数料関連収益(十六TT証券含む)は、預り資産関連が前年同期比5億56百万円、法人関連が同4億40百万円増加しました。
- 個人預り資産残高(十六TT証券含む)は、預金を中心に順調に増加しました。

◆手数料関連収益の推移



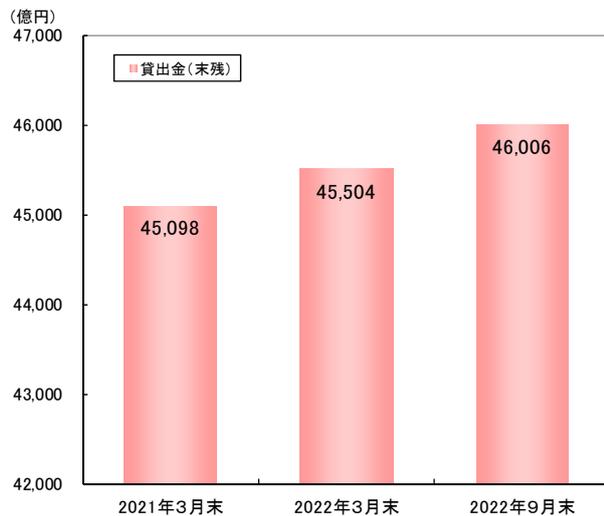
◆個人預り資産残高の推移



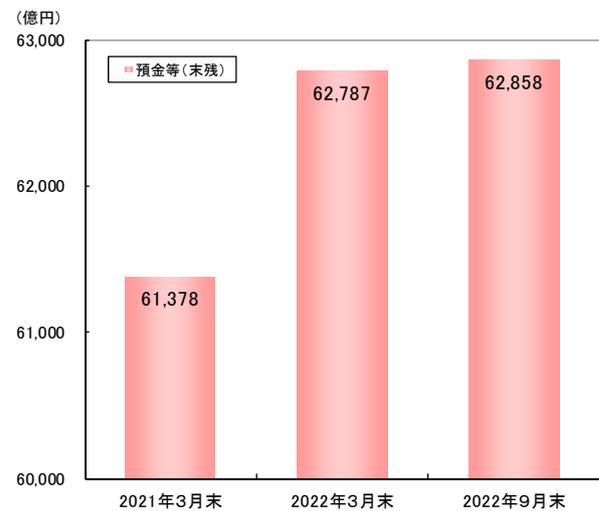
I 2023年3月期 第2四半期決算ハイライト～成長性・健全性・グループ経営～

➤貸出金の末残は、2022年3月末比502億円増加の4兆6,006億円、預金等の末残は、2022年3月末比71億円増加の6兆2,858億円といずれも堅調に推移しました。

◆貸出金残高の推移【十六銀行単体】

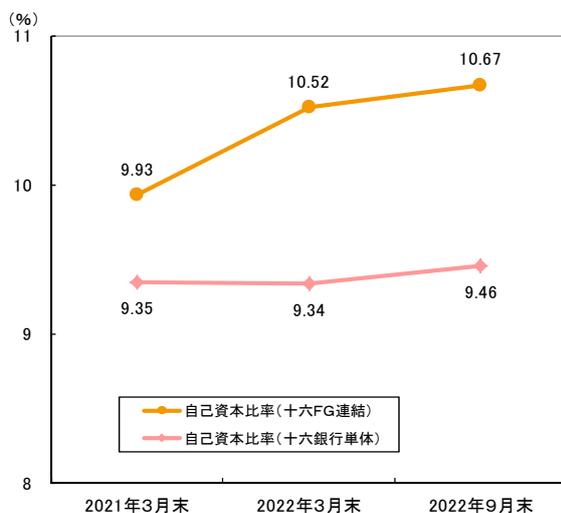


◆預金等残高の推移【十六銀行単体】

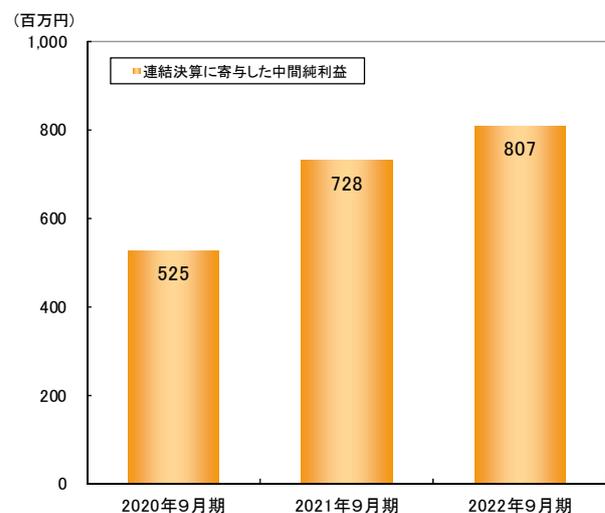


➤十六FG連結自己資本比率は、2022年3月末比0.15ポイント上昇の10.67%となりました。
 ➤銀行を除く連結子会社の連結決算に寄与した中間純利益は前年同期比79百万円増加しました。

◆自己資本比率の推移



◆子会社(十六銀行を除く)の十六FG連結決算に寄与した中間純利益



II 2023年3月期 第2四半期決算の概況

1. 損益状況

【十六FG連結】

(百万円)

| | | 2021年9月中間期 | 2022年9月中間期 | 2021年9月中間期比 |
|--------------------|----|------------|------------|-------------|
| 経常収益 | 1 | 55,761 | 58,462 | 2,701 |
| 連結業務粗利益 | 2 | 38,214 | 35,547 | △ 2,667 |
| 資金利益 | 3 | 26,692 | 26,611 | △ 81 |
| 役務取引等利益 | 4 | 8,468 | 9,203 | 735 |
| その他業務利益 | 5 | 3,054 | △ 267 | △ 3,321 |
| 経費（除く臨時処理分） | 6 | 23,154 | 22,097 | △ 1,057 |
| 連結業務純益（一般貸倒引当金繰入前） | 7 | 15,060 | 13,449 | △ 1,611 |
| 与信関係費用（①+②-③-④） | 8 | 2,164 | 587 | △ 1,577 |
| ①一般貸倒引当金繰入額 | 9 | 1,584 | △ 760 | △ 2,344 |
| ②不良債権処理額 | 10 | 581 | 1,350 | 769 |
| 貸出金償却 | 11 | 0 | 0 | 0 |
| 個別貸倒引当金繰入額 | 12 | 544 | 1,332 | 788 |
| バルクセール売却損 | 13 | 3 | 17 | 14 |
| 偶発損失引当金繰入額 | 14 | 34 | 0 | △ 34 |
| その他 | 15 | - | - | - |
| ③貸倒引当金戻入益 | 16 | - | - | - |
| 一般貸倒引当金戻入益 | 17 | - | - | - |
| 個別貸倒引当金戻入益 | 18 | - | - | - |
| ④償却債権取立益 | 19 | 2 | 2 | 0 |
| 株式等関係損益 | 20 | 1,108 | 1,483 | 375 |
| 持分法による投資損益 | 21 | - | - | - |
| その他 | 22 | 1,081 | 1,251 | 170 |
| 経常利益 | 23 | 15,087 | 15,598 | 511 |
| 特別損益 | 24 | △ 6 | △ 90 | △ 84 |
| 固定資産処分損益 | 25 | △ 4 | △ 67 | △ 63 |
| 減損損失 | 26 | - | 21 | 21 |
| 金融商品取引責任準備金繰入額 | 27 | 1 | 1 | 0 |
| 税金等調整前中間純利益 | 28 | 15,081 | 15,507 | 426 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 29 | 4,441 | 4,124 | △ 317 |
| 法人税等調整額 | 30 | △ 48 | 950 | 998 |
| 法人税等合計 | 31 | 4,393 | 5,075 | 682 |
| 中間純利益 | 32 | 10,687 | 10,432 | △ 255 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | 33 | 370 | 108 | △ 262 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 34 | 10,317 | 10,324 | 7 |

(注) 連結業務粗利益=(資金運用収益-(資金調達費用-金銭の信託運用見合費用))+ (役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(参考)

(百万円)

| | | | | |
|--------|----|--------|--------|-----|
| 連結業務純益 | 35 | 13,476 | 14,210 | 734 |
|--------|----|--------|--------|-----|

(注) 連結業務純益=連結業務粗利益-経費(除く臨時処理分)-一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(社)

| | | | |
|----------|---|----|---|
| 連結子会社数 | 8 | 10 | 2 |
| 持分法適用会社数 | 0 | 0 | - |

【十六銀行単体】

(百万円)

| | | 2021年9月中間期 | 2022年9月中間期 | 2021年9月中間期比 |
|--------------------|----|------------|------------|-------------|
| 経常収益 | 1 | 39,101 | 41,562 | 2,461 |
| 業務粗利益 | 2 | 33,297 | 30,658 | △ 2,639 |
| (コア業務粗利益) | 3 | 32,914 | 35,461 | 2,547 |
| 国内業務粗利益 | 4 | 29,961 | 31,091 | 1,130 |
| (コア業務粗利益) | 5 | 30,013 | 31,322 | 1,309 |
| 資金利益 | 6 | 24,535 | 25,091 | 556 |
| 役務取引等利益 | 7 | 5,487 | 6,229 | 742 |
| その他業務利益 | 8 | △ 61 | △ 229 | △ 168 |
| (うち国債等債券損益) | 9 | △ 51 | △ 231 | △ 180 |
| 国際業務粗利益 | 10 | 3,336 | △ 433 | △ 3,769 |
| (コア業務粗利益) | 11 | 2,901 | 4,139 | 1,238 |
| 資金利益 | 12 | 2,317 | 1,487 | △ 830 |
| 役務取引等利益 | 13 | 40 | 35 | △ 5 |
| その他業務利益 | 14 | 978 | △ 1,956 | △ 2,934 |
| (うち国債等債券損益) | 15 | 435 | △ 4,572 | △ 5,007 |
| 経費(除く臨時処理分) | 16 | 19,717 | 18,706 | △ 1,011 |
| 人件費 | 17 | 10,085 | 9,269 | △ 816 |
| 物件費 | 18 | 8,081 | 7,985 | △ 96 |
| 税金 | 19 | 1,549 | 1,451 | △ 98 |
| 実質業務純益 | 20 | 13,580 | 11,951 | △ 1,629 |
| コア業務純益 | 21 | 13,196 | 16,754 | 3,558 |
| コア業務純益(除く投資信託解約損益) | 22 | 12,909 | 16,672 | 3,763 |
| ①一般貸倒引当金繰入額 | 23 | 1,534 | △ 734 | △ 2,268 |
| 業務純益 | 24 | 12,045 | 12,685 | 640 |
| うち国債等債券損益(5勘定戻) | 25 | 383 | △ 4,803 | △ 5,186 |
| 国債等債券売却益 | 26 | 1,554 | 511 | △ 1,043 |
| 国債等債券償還益 | 27 | 1 | 5 | 4 |
| 国債等債券売却損 | 28 | 1,029 | 5,080 | 4,051 |
| 国債等債券償還損 | 29 | 137 | 215 | 78 |
| 国債等債券償却 | 30 | 6 | 24 | 18 |
| 臨時損益 | 31 | 1,805 | 1,535 | △ 270 |
| ②不良債権処理額 | 32 | 413 | 1,238 | 825 |
| 貸出金償却 | 33 | — | — | — |
| 個別貸倒引当金繰入額 | 34 | 376 | 1,220 | 844 |
| バルクセール売却損 | 35 | 2 | 17 | 15 |
| 偶発損失引当金繰入額 | 36 | 34 | 0 | △ 34 |
| その他 | 37 | — | — | — |
| ③貸倒引当金戻入益 | 38 | — | — | — |
| 一般貸倒引当金戻入益 | 39 | — | — | — |
| 個別貸倒引当金戻入益 | 40 | — | — | — |
| ④償却債権取立益 | 41 | — | — | — |
| (与信関係費用 ①+②-③-④) | 42 | 1,947 | 503 | △ 1,444 |
| 株式等関係損益 | 43 | 1,091 | 1,493 | 402 |
| 株式等売却益 | 44 | 1,170 | 1,696 | 526 |
| 株式等売却損 | 45 | 73 | 52 | △ 21 |
| 株式等償却 | 46 | 4 | 151 | 147 |
| その他臨時損益 | 47 | 1,126 | 1,280 | 154 |
| 経常利益 | 48 | 13,851 | 14,221 | 370 |
| 特別損益 | 49 | △ 4 | △ 72 | △ 68 |
| うち固定資産処分損益 | 50 | △ 4 | △ 67 | △ 63 |
| 固定資産処分益 | 51 | 15 | — | △ 15 |
| 固定資産処分損 | 52 | 19 | 67 | 48 |
| うち減損損失 | 53 | — | 21 | 21 |
| 税引前中間純利益 | 54 | 13,846 | 14,148 | 302 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 55 | 3,949 | 3,596 | △ 353 |
| 法人税等調整額 | 56 | △ 111 | 957 | 1,068 |
| 法人税等合計 | 57 | 3,838 | 4,554 | 716 |
| 中間純利益 | 58 | 10,008 | 9,593 | △ 415 |

2. 業務純益【十六銀行単体】

(百万円)

| | 2021年9月中間期 | 2022年9月中間期 | 2021年9月中間期比 |
|-------------|------------|------------|-------------|
| | | | |
| (1) 実質業務純益 | 13,580 | 11,951 | △ 1,629 |
| 職員一人当たり(千円) | 6,220 | 5,978 | △ 242 |
| (2) コア業務純益 | 13,196 | 16,754 | 3,558 |
| 職員一人当たり(千円) | 6,045 | 8,381 | 2,336 |
| (3) 業務純益 | 12,045 | 12,685 | 640 |
| 職員一人当たり(千円) | 5,517 | 6,345 | 828 |

3. 利鞘【十六銀行単体】

(%)

| | 2021年9月中間期 | 2022年9月中間期 | 2021年9月中間期比 |
|---------------------|------------|------------|-------------|
| | | | |
| (1) 資金運用利回 (A) | 0.82 | 0.81 | △ 0.01 |
| (イ) 貸出金利回 (B) | 0.85 | 0.83 | △ 0.02 |
| (ロ) 有価証券利回 | 0.96 | 1.06 | 0.10 |
| (2) 資金調達原価 (C) | 0.55 | 0.48 | △ 0.07 |
| (イ) 預金等原価 (D) | 0.63 | 0.59 | △ 0.04 |
| (ロ) 預金等利回 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (ハ) 経費率 | 0.63 | 0.58 | △ 0.05 |
| (3) 預貸金利鞘 (B) - (D) | 0.22 | 0.24 | 0.02 |
| (4) 総資金利鞘 (A) - (C) | 0.27 | 0.33 | 0.06 |

(参考) うち国内業務部門

(%)

| | 2021年9月中間期 | 2022年9月中間期 | 2021年9月中間期比 |
|---------------------|------------|------------|-------------|
| | | | |
| (1) 資金運用利回 (A) | 0.77 | 0.76 | △ 0.01 |
| (イ) 貸出金利回 (B) | 0.85 | 0.82 | △ 0.03 |
| (ロ) 有価証券利回 | 0.83 | 0.87 | 0.04 |
| (2) 資金調達原価 (C) | 0.55 | 0.46 | △ 0.09 |
| (イ) 預金等原価 (D) | 0.62 | 0.58 | △ 0.04 |
| (ロ) 預金等利回 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (ハ) 経費率 | 0.62 | 0.57 | △ 0.05 |
| (3) 預貸金利鞘 (B) - (D) | 0.23 | 0.24 | 0.01 |
| (4) 総資金利鞘 (A) - (C) | 0.22 | 0.30 | 0.08 |

4. ROE

【十六FG連結】

(%)

| | 2021年9月中間期 | 2022年9月中間期 | 2021年9月中間期比 |
|---------|------------|------------|-------------|
| | | | |
| 株主資本ベース | 6.47 | 6.09 | △ 0.38 |
| 純資産ベース | 5.18 | 5.29 | 0.11 |

(注) 1. 分母となる株主資本平均残高および純資産平均残高は、(期首残高+期末残高)÷2により算出しております。

2. 株主資本=株主資本合計(=純資産の部合計-新株予約権-非支配株主持分-その他の包括利益累計額合計)

3. 純資産=純資産の部合計-新株予約権-非支配株主持分

【十六銀行単体】

(%)

| | 2021年9月中間期 | 2022年9月中間期 | 2021年9月中間期比 |
|---------|------------|------------|-------------|
| | | | |
| 株主資本ベース | 6.72 | 6.50 | △ 0.22 |
| 純資産ベース | 5.36 | 5.59 | 0.23 |

(注) 1. 分母となる株主資本平均残高および純資産平均残高は、(期首残高+期末残高)÷2により算出しております。

2. 株主資本=株主資本合計(=純資産の部合計-新株予約権-評価・換算差額等合計)

3. 純資産=純資産の部合計-新株予約権

5. 有価証券の評価損益

【十六FG連結】

(百万円)

| | 2022年3月末 | | | 2022年9月末 | | | |
|---------|----------|--------|--------|----------|-----------|--------|--------|
| | 評価損益 | 評価損益 | | 評価損益 | 2022年3月末比 | 評価損益 | |
| | | 評価益 | 評価損 | | | 評価益 | 評価損 |
| 満期保有目的 | 65 | 280 | 215 | △ 5 | △ 70 | 220 | 225 |
| その他有価証券 | 69,798 | 90,822 | 21,024 | 30,578 | △ 39,220 | 74,441 | 43,862 |
| 株式 | 86,673 | 88,137 | 1,464 | 70,323 | △ 16,350 | 71,973 | 1,649 |
| 債券 | △ 7,283 | 1,232 | 8,515 | △ 14,527 | △ 7,244 | 584 | 15,112 |
| その他※ | △ 9,591 | 1,453 | 11,044 | △ 25,216 | △ 15,625 | 1,883 | 27,100 |
| 合計 | 69,863 | 91,103 | 21,240 | 30,573 | △ 39,290 | 74,662 | 44,088 |
| 株式 | 86,673 | 88,137 | 1,464 | 70,323 | △ 16,350 | 71,973 | 1,649 |
| 債券 | △ 7,218 | 1,512 | 8,731 | △ 14,533 | △ 7,315 | 805 | 15,338 |
| その他※ | △ 9,591 | 1,453 | 11,044 | △ 25,216 | △ 15,625 | 1,883 | 27,100 |

【十六銀行単体】

(百万円)

| | 2022年3月末 | | | 2022年9月末 | | | |
|------------------|----------|--------|--------|----------|-----------|--------|--------|
| | 評価損益 | 評価損益 | | 評価損益 | 2022年3月末比 | 評価損益 | |
| | | 評価益 | 評価損 | | | 評価益 | 評価損 |
| 満期保有目的 | 66 | 281 | 215 | △ 4 | △ 70 | 221 | 225 |
| その他有価証券 | 68,908 | 89,933 | 21,024 | 30,192 | △ 38,716 | 74,054 | 43,862 |
| 株式 | 85,783 | 87,248 | 1,464 | 69,936 | △ 15,847 | 71,586 | 1,649 |
| 債券 | △ 7,283 | 1,232 | 8,515 | △ 14,527 | △ 7,244 | 584 | 15,112 |
| その他※ | △ 9,591 | 1,453 | 11,044 | △ 25,216 | △ 15,625 | 1,883 | 27,100 |
| 合計 | 68,974 | 90,215 | 21,240 | 30,187 | △ 38,787 | 74,276 | 44,088 |
| 株式 | 85,783 | 87,248 | 1,464 | 69,936 | △ 15,847 | 71,586 | 1,649 |
| 債券 | △ 7,217 | 1,513 | 8,731 | △ 14,532 | △ 7,315 | 806 | 15,338 |
| その他※ | △ 9,591 | 1,453 | 11,044 | △ 25,216 | △ 15,625 | 1,883 | 27,100 |
| デリバティブ取引(繰延ヘッジ)※ | — | | | 691 | 691 | | |

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

※ 「その他」のうち、外国債券については、時価変動リスクを低減する目的でデリバティブ取引による繰延ヘッジを行っております。

6. 自己資本比率（国内基準）

「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては当社ホームページに掲載いたします。
 （掲載ページアドレス <https://www.16fg.co.jp/ir/kessan/>）

【十六FG連結】

（百万円）

| | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2022年9月末 | 2022年9月末 | |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 2021年3月末比 | 2022年3月末比 |
| (1) 自己資本比率(4)/(5) | 9.93% | 10.52% | 10.67% | 0.74% | 0.15% |
| (2) コア資本に係る基礎項目の額 | 330,569 | 346,918 | 353,717 | 23,148 | 6,799 |
| (3) コア資本に係る調整項目の額 | 15,250 | 16,245 | 16,427 | 1,177 | 182 |
| (4) 自己資本の額 (2)-(3) | 315,318 | 330,672 | 337,290 | 21,972 | 6,618 |
| (5) リスク・アセット等の額の合計額 | 3,173,584 | 3,140,317 | 3,158,624 | △ 14,960 | 18,307 |
| (6) 総所要自己資本額(5)×4% | 126,943 | 125,612 | 126,344 | △ 599 | 732 |

【十六銀行連結】※

（百万円）

| | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2022年9月末 | 2022年9月末 | |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 2021年3月末比 | 2022年3月末比 |
| (1) 自己資本比率(4)/(5) | 9.93% | 9.58% | 9.71% | △ 0.22% | 0.13% |
| (2) コア資本に係る基礎項目の額 | 330,569 | 308,667 | 314,556 | △ 16,013 | 5,889 |
| (3) コア資本に係る調整項目の額 | 15,250 | 14,427 | 14,737 | △ 513 | 310 |
| (4) 自己資本の額 (2)-(3) | 315,318 | 294,240 | 299,819 | △ 15,499 | 5,579 |
| (5) リスク・アセット等の額の合計額 | 3,173,584 | 3,069,245 | 3,086,294 | △ 87,290 | 17,049 |
| (6) 総所要自己資本額(5)×4% | 126,943 | 122,769 | 123,451 | △ 3,492 | 682 |

【十六銀行単体】

（百万円）

| | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2022年9月末 | 2022年9月末 | |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 2021年3月末比 | 2022年3月末比 |
| (1) 自己資本比率(4)/(5) | 9.35% | 9.34% | 9.46% | 0.11% | 0.12% |
| (2) コア資本に係る基礎項目の額 | 300,319 | 297,875 | 303,993 | 3,674 | 6,118 |
| (3) コア資本に係る調整項目の額 | 9,132 | 11,022 | 12,023 | 2,891 | 1,001 |
| (4) 自己資本の額 (2)-(3) | 291,186 | 286,852 | 291,970 | 784 | 5,118 |
| (5) リスク・アセット等の額の合計額 | 3,111,750 | 3,068,576 | 3,085,541 | △ 26,209 | 16,965 |
| (6) 総所要自己資本額(5)×4% | 124,470 | 122,743 | 123,421 | △ 1,049 | 678 |

(注) リスク・アセット等の額のうち、信用リスクに関しては標準的手法、オペレーショナル・リスクに関しては粗利益配分手法を適用しております。

※ 十六銀行連結の自己資本比率につきましては、組織再編により連結子会社が2021年3月末7社から2022年3月末2社に減少しております。

Ⅲ 貸出金等の状況

1. 銀行法、金融再生法に基づく不良債権の状況

【十六FG連結】

(百万円、%)

| | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2022年9月末 | 2022年9月末 | |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 2021年3月末比 | 2022年3月末比 |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 13,223 | 12,287 | 12,873 | △ 350 | 586 |
| 危険債権 | 55,705 | 56,831 | 54,406 | △ 1,299 | △ 2,425 |
| 要管理債権 | 2,719 | 2,262 | 2,335 | △ 384 | 73 |
| 三月以上延滞債権 | 51 | 19 | 5 | △ 46 | △ 14 |
| 貸出条件緩和債権 | 2,668 | 2,243 | 2,330 | △ 338 | 87 |
| 合計 (A) | 71,648 | 71,381 | 69,615 | △ 2,033 | △ 1,766 |
| 正常債権 | 4,569,537 | 4,613,944 | 4,664,570 | 95,033 | 50,626 |
| 総与信 (B) | 4,641,186 | 4,685,326 | 4,734,186 | 93,000 | 48,860 |
| 保全額 (C) | 59,351 | 57,990 | 57,208 | △ 2,143 | △ 782 |
| 貸倒引当金 | 19,135 | 17,941 | 18,021 | △ 1,114 | 80 |
| 担保保証等 | 40,215 | 40,048 | 39,187 | △ 1,028 | △ 861 |
| 総与信に占める割合 (A) / (B) | 1.54 | 1.52 | 1.47 | △ 0.07 | △ 0.05 |
| 保全率 (C) / (A) | 82.83 | 81.24 | 82.17 | △ 0.66 | 0.93 |

【十六銀行単体】

(百万円、%)

| | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2022年9月末 | 2022年9月末 | |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 2021年3月末比 | 2022年3月末比 |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 12,139 | 11,226 | 11,750 | △ 389 | 524 |
| 危険債権 | 54,439 | 55,232 | 53,038 | △ 1,401 | △ 2,194 |
| 要管理債権 | 2,719 | 2,262 | 2,335 | △ 384 | 73 |
| 三月以上延滞債権 | 51 | 19 | 5 | △ 46 | △ 14 |
| 貸出条件緩和債権 | 2,668 | 2,243 | 2,330 | △ 338 | 87 |
| 合計 (A) | 69,299 | 68,721 | 67,124 | △ 2,175 | △ 1,597 |
| 正常債権 | 4,516,457 | 4,561,809 | 4,611,651 | 95,194 | 49,842 |
| 総与信 (B) | 4,585,756 | 4,630,531 | 4,678,775 | 93,019 | 48,244 |
| 保全額 (C) | 59,083 | 57,522 | 56,687 | △ 2,396 | △ 835 |
| 貸倒引当金 | 17,551 | 16,376 | 16,422 | △ 1,129 | 46 |
| 担保保証等 | 41,532 | 41,145 | 40,265 | △ 1,267 | △ 880 |
| 総与信に占める割合 (A) / (B) | 1.51 | 1.48 | 1.43 | △ 0.08 | △ 0.05 |
| 保全率 (C) / (A) | 85.25 | 83.70 | 84.45 | △ 0.80 | 0.75 |

<部分直接償却を実施した場合>

(百万円、%)

| | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2022年9月末 | 2022年9月末 | |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 2021年3月末比 | 2022年3月末比 |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 4,875 | 5,236 | 4,937 | 62 | △ 299 |
| 危険債権 | 54,439 | 55,232 | 53,038 | △ 1,401 | △ 2,194 |
| 要管理債権 | 2,719 | 2,262 | 2,335 | △ 384 | 73 |
| 三月以上延滞債権 | 51 | 19 | 5 | △ 46 | △ 14 |
| 貸出条件緩和債権 | 2,668 | 2,243 | 2,330 | △ 338 | 87 |
| 合計 (A) | 62,035 | 62,731 | 60,311 | △ 1,724 | △ 2,420 |
| 総与信 (B) | 4,578,492 | 4,624,541 | 4,671,962 | 93,470 | 47,421 |
| 総与信に占める割合 (A) / (B) | 1.35 | 1.35 | 1.29 | △ 0.06 | △ 0.06 |

2. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【十六銀行単体】

(百万円)

| | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2022年9月末 | 2022年9月末 | |
|------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 2021年3月末比 | 2022年3月末比 |
| 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定) | 4,509,863 | 4,550,493 | 4,600,684 | 90,821 | 50,191 |
| 製造業 | 644,928 | 607,906 | 602,277 | △ 42,651 | △ 5,629 |
| 農業、林業 | 5,208 | 4,980 | 4,766 | △ 442 | △ 214 |
| 漁業 | 38 | 12 | 9 | △ 29 | △ 3 |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 5,915 | 5,840 | 5,747 | △ 168 | △ 93 |
| 建設業 | 146,610 | 142,010 | 135,537 | △ 11,073 | △ 6,473 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 56,814 | 53,245 | 53,970 | △ 2,844 | 725 |
| 情報通信業 | 19,782 | 15,005 | 12,537 | △ 7,245 | △ 2,468 |
| 運輸業、郵便業 | 120,217 | 112,726 | 113,218 | △ 6,999 | 492 |
| 卸売業、小売業 | 299,786 | 281,719 | 283,103 | △ 16,683 | 1,384 |
| 金融業、保険業 | 160,021 | 214,153 | 255,785 | 95,764 | 41,632 |
| 不動産業、物品賃貸業 | 524,018 | 492,800 | 485,390 | △ 38,628 | △ 7,410 |
| 学術研究、専門・技術サービス業 | 22,887 | 21,772 | 19,951 | △ 2,936 | △ 1,821 |
| 宿泊業 | 15,418 | 15,271 | 15,158 | △ 260 | △ 113 |
| 飲食業 | 20,318 | 19,541 | 18,667 | △ 1,651 | △ 874 |
| 生活関連サービス業、娯楽業 | 42,640 | 39,439 | 36,932 | △ 5,708 | △ 2,507 |
| 教育、学習支援業 | 6,818 | 6,284 | 6,101 | △ 717 | △ 183 |
| 医療・福祉 | 104,442 | 97,458 | 96,095 | △ 8,347 | △ 1,363 |
| その他のサービス | 38,471 | 35,907 | 34,928 | △ 3,543 | △ 979 |
| 地方公共団体 | 454,000 | 461,543 | 460,637 | 6,637 | △ 906 |
| その他 | 1,821,532 | 1,922,882 | 1,959,876 | 138,344 | 36,994 |

②消費者ローン残高【十六銀行単体】

(百万円)

| | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2022年9月末 | 2022年9月末 | |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 2021年3月末比 | 2022年3月末比 |
| 消費者ローン残高 | 1,970,590 | 2,062,276 | 2,095,484 | 124,894 | 33,208 |
| うち住宅ローン残高 | 1,940,461 | 2,030,470 | 2,062,540 | 122,079 | 32,070 |
| うちその他ローン残高 | 30,129 | 31,806 | 32,944 | 2,815 | 1,138 |

③中小企業等貸出比率【十六銀行単体】

(%)

| | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2022年9月末 | 2022年9月末 | |
|-----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|
| | | | | 2021年3月末比 | 2022年3月末比 |
| 中小企業等貸出比率 | 76.41 | 76.71 | 76.54 | 0.13 | △ 0.17 |

3. 預金等、貸出金の残高【十六銀行単体】

(百万円)

| | 2021年3月期 | 2022年3月期 | 2022年9月 中間期 | 2022年9月 | |
|---------|-----------|-----------|----------------|-----------|-----------|
| | | | | 2021年3月期比 | 2022年3月期比 |
| 預金等(末残) | 6,137,891 | 6,278,736 | 6,285,856 | 147,965 | 7,120 |
| (平残) | 5,969,807 | 6,206,664 | 6,325,309 | 355,502 | 118,645 |
| 貸出金(末残) | 4,509,863 | 4,550,493 | 4,600,684 | 90,821 | 50,191 |
| (平残) | 4,446,461 | 4,516,882 | 4,559,245 | 112,784 | 42,363 |

IV 2023年3月期の業績予想

【十六FG連結】

(百万円)

| | 2022年3月期(実績) | 2023年3月期(予想) |
|-----------------|--------------|--------------|
| 経常利益 | 26,798 | 25,500 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 17,191 | 17,500 |

【十六銀行単体】

(百万円)

| | 2022年3月期(実績) | 2023年3月期(予想) |
|--------|--------------|--------------|
| 経常利益 | 24,551 | 23,200 |
| 当期純利益 | 17,326 | 16,500 |
| 実質業務純益 | 18,093 | 20,200 |
| コア業務純益 | 28,929 | 27,500 |
| 与信関係費用 | 2,515 | 2,000 |

上記の業績予想は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであります。実際の業績は、経営環境の変化などにより、予想対比異なる可能性があることにご留意ください。

(ご参考)

1. 個人預り資産残高【十六銀行単体】

(百万円)

| | 2021年3月末 | 2022年3月末 | 2022年9月末 | 2022年9月末 | |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 2021年3月末比 | 2022年3月末比 |
| 預金等 | 4,138,093 | 4,285,327 | 4,341,033 | 202,940 | 55,706 |
| 投資信託 | 121,715 | 147,155 | 141,348 | 19,633 | △ 5,807 |
| 公共債 | 17,853 | 14,098 | 13,230 | △ 4,623 | △ 868 |
| 個人年金保険等 | 693,940 | 735,575 | 774,946 | 81,006 | 39,371 |
| 合計 | 4,971,603 | 5,182,156 | 5,270,559 | 298,956 | 88,403 |
| (ご参考) 十六TT証券預り資産 | 170,067 | 186,986 | 188,630 | 18,563 | 1,644 |
| (ご参考) 十六銀行+十六TT証券 | 5,141,670 | 5,369,143 | 5,459,189 | 317,519 | 90,046 |

2. 役務取引等利益【十六銀行単体】

(百万円)

| | 2020年9月 中間期 | 2021年9月 中間期 | 2022年9月 中間期 | 2022年9月 | |
|----------------------|----------------|----------------|----------------|-------------|-------------|
| | | | | 2020年9月中間期比 | 2021年9月中間期比 |
| 法人関連 | 883 | 930 | 1,370 | 487 | 440 |
| 預り資産関連 | 1,915 | 3,024 | 3,580 | 1,665 | 556 |
| 内国為替手数料その他 | 1,702 | 1,571 | 1,313 | △ 389 | △ 258 |
| 合計 | 4,500 | 5,527 | 6,265 | 1,765 | 738 |
| (ご参考) 十六TT証券預り資産関連収益 | 1,184 | 1,718 | 1,603 | 419 | △ 115 |
| (ご参考) 十六銀行+十六TT証券 | 5,685 | 7,246 | 7,868 | 2,183 | 622 |

3. 十六銀行の中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2022年3月31日) | 当中間会計期間 (2022年9月30日) |
|--------------|-----------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 2,132,578 | 965,894 |
| コールローン | — | 10,000 |
| 商品有価証券 | 115 | 481 |
| 金銭の信託 | 7,011 | 7,016 |
| 有価証券 | 1,459,637 | 1,401,554 |
| 貸出金 | 4,550,493 | 4,600,684 |
| 外国為替 | 8,861 | 6,828 |
| その他資産 | 83,883 | 65,827 |
| その他の資産 | 83,883 | 65,827 |
| 有形固定資産 | 53,843 | 53,355 |
| 無形固定資産 | 5,327 | 5,285 |
| 前払年金費用 | 9,487 | 11,008 |
| 支払承諾見返 | 14,244 | 15,792 |
| 貸倒引当金 | △ 23,406 | △ 22,750 |
| 資産の部合計 | 8,302,077 | 7,120,981 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 6,244,736 | 6,251,856 |
| 譲渡性預金 | 34,000 | 34,000 |
| 売現先勘定 | 133,747 | 92,167 |
| 債券貸借取引受入担保金 | 87,537 | 39,543 |
| 借入金 | 1,384,229 | 307,661 |
| 外国為替 | 1,594 | 2,120 |
| その他負債 | 21,944 | 27,559 |
| 未払法人税等 | 2,359 | 3,714 |
| 資産除去債務 | 207 | 209 |
| その他の負債 | 19,377 | 23,635 |
| 賞与引当金 | 1,016 | 1,010 |
| 退職給付引当金 | 6,040 | 6,020 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 502 | 421 |
| 偶発損失引当金 | 519 | 491 |
| 繰延税金負債 | 13,667 | 3,230 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 6,407 | 6,401 |
| 支払承諾 | 14,244 | 15,792 |
| 負債の部合計 | 7,950,190 | 6,788,278 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2022年3月31日) | 当中間会計期間 (2022年9月30日) |
|--------------|-----------------------|-------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 36,839 | 36,839 |
| 資本剰余金 | 46,473 | 46,473 |
| 資本準備金 | 27,817 | 27,817 |
| その他資本剰余金 | 18,656 | 18,656 |
| 利益剰余金 | 207,161 | 214,873 |
| 利益準備金 | 20,154 | 20,154 |
| その他利益剰余金 | 187,007 | 194,719 |
| 別途積立金 | 167,700 | 167,700 |
| 繰越利益剰余金 | 19,307 | 27,019 |
| 株主資本合計 | 290,474 | 298,186 |
| その他有価証券評価差額金 | 48,944 | 21,578 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 484 |
| 土地再評価差額金 | 12,468 | 12,453 |
| 評価・換算差額等合計 | 61,413 | 34,516 |
| 純資産の部合計 | 351,887 | 332,703 |
| 負債及び純資産の部合計 | 8,302,077 | 7,120,981 |

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

| | 前中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|---------------|--|--|
| 経常収益 | 39,101 | 41,562 |
| 資金運用収益 | 26,929 | 27,356 |
| (うち貸出金利息) | 19,307 | 18,983 |
| (うち有価証券利息配当金) | 7,310 | 7,264 |
| 役務取引等収益 | 8,379 | 9,022 |
| その他業務収益 | 2,330 | 3,136 |
| その他経常収益 | 1,461 | 2,047 |
| 経常費用 | 25,250 | 27,341 |
| 資金調達費用 | 76 | 776 |
| (うち預金利息) | 110 | 88 |
| 役務取引等費用 | 2,852 | 2,757 |
| その他業務費用 | 1,412 | 5,322 |
| 営業経費 | 18,841 | 17,734 |
| その他経常費用 | 2,065 | 750 |
| 経常利益 | 13,851 | 14,221 |
| 特別利益 | 15 | 16 |
| 特別損失 | 19 | 89 |
| 税引前中間純利益 | 13,846 | 14,148 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,949 | 3,596 |
| 法人税等調整額 | △ 111 | 957 |
| 法人税等合計 | 3,838 | 4,554 |
| 中間純利益 | 10,008 | 9,593 |